

# “みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」

## 市民協働推進コーディネーター進捗報告

まちづくり・お宝バンクHP

コーディネーター：日高由紀

Vol.09  
平成30年  
6月



### お宝バンク取組提案者同士の連携

「お宝No.」とは、「まちづくり・お宝バンク」に登録されている提案番号です。

#### お宝No.231 就労移行支援事業所スマイルプラス

#### お宝No.278 HOSTEL NINIROOM

まちづくり・お宝バンク取組提案者同士が連携する素敵な取組が実現しています。

ゲストハウス内を整えるスタッフを募集されていたHOSTEL NINIROOMに、スマイルプラスの実習生2名が平成30年3月から入り、洗い場・ベッドメイキング・掃除機など宿泊業にとって大切な裏方の業務を担いました。まずはスタッフと一緒に業務内容を確認しながらマニュアルを作成し、4月中は2人体制で職員の方について仕事を教えて頂きながら週3日継続して実習しました。実習生は無遅刻・無欠席で継続して参加することができ、スタッフの方からは「仕事がとても丁寧」とお褒めの言葉を頂いたそうです。

5月からは有給アルバイトと実習の併用の提案もいただき、自信につながったそうです。スタッフのみなさんがとても温かい雰囲気でお宝バンクを実習生を迎え入れてくださったこと、実習生の体調に配慮したシフト体制を組んでくださったことで、実習生が就労に向けて前向きに取り組むことができたそうです。5月以降は、1人体制に業務内容を進化させるなど、実習生とスタッフ双方にとって新たなステップに上る準備ははじまっています。



事前に作業内容を話し合い、マニュアルを作成しました。

### 受け入れ側の感想

HOSTEL NINIROOM 西濱萌根さん

ホステル内の清掃作業を、3月の下旬からスマイルプラスさんのメンバーに参加いただいています。ちょうど桜のシーズンだったこともあり、実習が始まってすぐ毎日国内



外からたくさんのお客様と一緒に迎えていたので、研修期間とはいえハードな実習だったと思います。でも2人とも、新しい作業でも集中して丁寧にこなしてくれるので、忙しい時期にスタートした取り組みですが私たちもとても助かりました。

実習がスタートして2ヶ月が経とうとしている今は、他のスタッフとも打ち解け、常連さんを囲んでランチ休憩を一緒にしたり、時間ができたらいつも手が届かないような細かい清掃作業も提案してくれたり、チームNINIROOMのメンバーになってきています。今後もNINIROOMならではのフレンドリーな職場で、ゲストとの出会いやスタッフとのコミュニケーションも楽しみながら働いてもらえれば嬉しそうです。



HOSTEL NINIROOM外観

### 通り名の看板設置に向けて 地域の仲間を集めて提案を実現したい

#### お宝No.220 後院通知名度アップキャンペーン

「後院通（こういんどおり）」がどこにあるかご存知でしょうか？

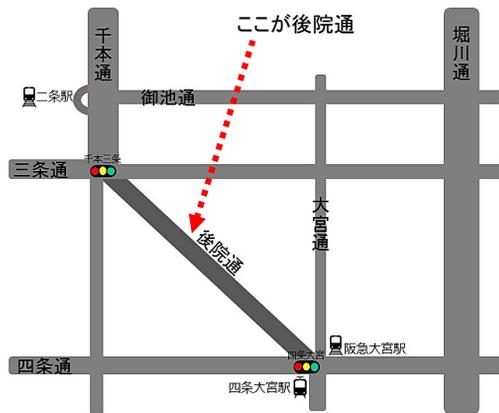
京都市の碁盤の目状の道路には珍しく、上は千本三条、下は四条大宮に向かって斜めに走っている通りが「後院通」です。立派な名前があるにも関わらず、通り名をご存知ない方が地域内外問わず多いこと、後院通には通り名を表示する看板が無いいため、千本三条や四条大宮などの五叉路ではどちらが後院通なのか分かりにくく、迷子になられる方も多いようです。

2015年から後院通り近くで「おもちゃ映画ミュージアム」を運営されている取組提案者の太田さんは、イベント等でミュージアムを訪れる人が最寄駅を降りた後に、後院通がどの方角なのか分からず迷われる方が多いことから、通り名の看板が無い事に気がつき、今回の提案を出されました。

地域の方々と話をしていくうちに、後院通境界のおもしろい歴史・エピソードを知っている人がいらっしやることも知り、それらを掘り起こし、記録をしたマップづくりをする企画も進めていくことを考えています。

今年度は後院通境界の学区にも看板設置の話聞いてもらい、少しずつ賛同者も増えており、実現に向けての具体的な第一歩を踏み出すために区役所のアドバイスをを受け、土木事務所の担当者とも話しをすることができました。

実現に向けて一緒に活動して下さる協力者も引き続き募集していますので、まちづくり・お宝バンク「ご意見・応援フォーム」からお知らせください。



後院通にある看板は「三条通り」の表示のみ。

お宝No.198 移動する竹村商店

最近、退職・退任することを「卒業する」と呼ぶという記事を読みました。まちづくり・お宝バンクからも、新天地での活動をスタートさせるべく「卒業」される方がいらっしゃいます。

「移動する竹村商店」として、販売車に乗って冬季に焼き芋、夏季にかき氷の移動販売をしていた竹村さんが、芋が作られる工程を学ぶべく、活動拠点を半年間鹿児島県種子島に移されるとのことです。

これまで主に京都での移動販売の他にも祭やイベントに出店、さらには学校の授業や講演に登壇、テレビに出演など幅広く活動し、多くのファンがいました。

2018年4月以降は、後継者「移動する竹村商店」の2代目に「スピード事業継承」をしましたので、引き続き京都市内での活動は続けられます。竹村さん自身は種子島から日本全国を対象に、新たに開発した商品の発送などもしながら活動するとのことでした。

【できること】

- ・焼き芋屋の出店・配達販売（冬季限定 10月末～4月末）
- ・かき氷屋の出店（夏季限定 5月～9月末）
- ・わたがし屋の出店（オールシーズン）

地域でのイベント、お祭・マルシェ等々に出店しますのでお声掛けくださいとのこと。



移動する竹村商店

【問い合わせ先】 電話：090-3707-3882 E-mail：take0952@gmail.com（移動する竹村商店 竹村）

取組への共感を得て活動資金を集めるために! 違いを知って活用しよう クラウドファンディング

クラウドファンディングとは…不特定多数の人が通常インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供や協力などを行うことを指す、群衆（crowd）と資金調達（funding）を組み合わせた造語である。ソーシャルファンディングとも呼ばれる。（Wikipedia「クラウドファンディング」より）

すっかり定着してきたクラウドファンディング。すでに挑戦したことがある方、挑戦することを検討している方もいらっしゃるのではないのでしょうか。京都市でもREADY FOR株式会社と基本協定を締結し、まちづくり・お宝バンクに出された提案のさらなる実現を目指してクラウドファンディングに挑戦しようとする方を支援していくことになりました。

ただ、クラウドファンディングといっても、サービスを提供する会社によって様々な特色があります。まずは、自分たちの活動や目的にあったサービスを提供する会社選びをすることが重要となります。「クラウドファンディング 比較」などのキーワードでネット検索をすると、各サービス提供会社の違いを紹介する情報を得る事ができますので参考にしてみてください。

【クラウドファンディングの主な種類】

《非投資タイプ》

- ・寄付型…リターンなし
- ・購入型…商品や権利や物品などのリターンあり

《投資タイプ》

- ・融資型（貸付型）…資産運用マッチング
- ・ファンド型…金銭、商品、サービスのリターンを伴う
- ・株式投資型…金銭リターンを伴う

リターンが物品・サービスであれば、寄付・購入型。しかし、それに加えて金利といったお金がもらえるような場合は、融資・ファンド投資・株式投資型といった分類となる。

まちづくり活動でよく活用される「非投資タイプ」について紹介

それぞれの運営会社のサービス内容は、同じ非投資タイプであっても様々です。「達成率が高い」「ビジネス型」「地域支援特化型」「クリエイターやアーティスト支援に強い」「手数料が安い」等々、自分達の活動の目的や強み等と相性のよいサービスを提供する会社を選ぶことも大切なスキルのひとつです。まずはどのようなサービス提供がされているのかをよく調べ、自分達の活動の軸となる部分を改めて見つめなおしてみるのもよいかもしれません。

※プロジェクトを立ち上げる際には運営会社による審査を受けますので、計画・目標はしっかり立てましょう。

税制優遇措置付きの寄付型の新しいカタチを紹介

寄付金+“想い”をのせる助成・寄付の形

公益財団法人 **お金をまわそう基金**が運営しています。手数料を取らず100%寄付金を助成元に届ける新たな寄付の仕組みで、寄付金のシェアや積立でもでき、支援者が税控除を選べるサービスです。



公益財団法人  
お金をまわそう基金

お宝No.276 READYFOR株式会社：誰もがやりたいことを実現できる世の中へ！想いのこもったお金を届けます。

平成30年3月に京都市とREADYFOR株式会社が締結した基本協定に基づき、「まちづくり・お宝バンク」取組提案者が、READYFOR株式会社のクラウドファンディングサービスを利用した場合、目標金額を達成したときに発生する利用手数料が、通常の17%から15%に減額されます。

まちづくり・お宝バンク取組提案者へのクラウドファンディングサービスを利用した支援・募集については、ポータルサイト「みんなでつくる京都」の「まちづくり・お宝バンク」からご確認ください。 <https://tsukuru-kyoto.net/funding/>

クラウドファンディングに挑戦するためのサポートが欲しい!という場合は、「まちづくり・お宝バンク 市民サポーター派遣」事業もご活用ください。 <https://tsukuru-kyoto.net/support/>